

「刈払い機使用安全講習会」
開催のご案内

日にち：10月26日(火)
時間：9:00~17:00
会場：黒沢まちづくりセンター
受講料：9,000円
*申し込み締切日
10月19日(火)



「寄せ植え教室」開催のご案内

日時：11月18日(木) 10:00~
講師：山田 治 さん
会場：黒沢まちづくりセンター 小ホール
材料費：1,000円

*申し込み締切日11月11日(木)
*寄せ植えの鉢をお持ちの方はご持参ください。



「ちい助」弁当が始まります!



毎週火曜日は「ちい助」弁当の日!!

10月26日(火)からスタートします。代金は600円です。

- ご注文は、一週間前までに黒沢まちづくりセンターまでお願いいたします。
- 配達はありません。黒沢まちづくりセンターでの受取りになります。
栄養満点の手作り弁当です。是非、ご注文ください。

大賀 稔様(1区)から、「三隅町史 前編」(木村晚翠著)を寄贈していただきました。大賀様が、原本を読みやすいようパソコンで打ち直し、編集された書籍です。センターで大切に管理して参ります。閲覧を希望される方は、職員にお声かけください。



三浦 勇様(7区)から、お米「いいね、黒沢。」の保管庫として、低温貯蔵庫を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。



寄贈のお礼
ありがとうございます
ありがとうございました



福祉弁当の配達を
お手伝いいただけませんか?
手作りのお弁当を毎週水曜日のお昼にお届けし、地域の高齢者さんに大変喜ばれている福祉弁当。そのお弁当を配達してくださる方を募集しています。見守りや健康観察をかねた配達ですが、地域の高齢者さんと交流できる喜びも感じていただける事と思います。詳しくは、黒沢まちづくりセンターまでお問合せください。



R3.黒沢地域意識調査アンケート結果

【③】年代(10代中学生~90歳代)
回答数174/配布数:239 回収率72.8%

【①】まちづくり委員会に一番してほしいことは?(ひとつお答えください。)

- *買い物同行 *病院同行 *食事作り *メニューづくり *草刈り *事業の時の送迎 *防災
- *デイサービスの誘致・サロンの開催 *そのための勉強会 *移動販売 *地産地消に特化した事業
- *てご屋の拡充 *喫茶・サロンなどの集まれる所づくり *事業の時短と縮小 *有害鳥獣対策
- *『農村(黒沢)で住み続けることが出来る支援活動(田んぼダムなど農村地域を守ることが国民が生きる恵みを享受できる究極の願いだから) *参加圧力の排斥 *穏やかな趣味の集い

【②】今ある事業(かっぱランド・六地藏道ウォーキング・大平桜まつり)の中身を見直すなら何?

- *すべて *体力的にきつい *たまにはグラウンドゴルフがあればよい *事業の時短
- *自然を守り景観を保つには環境整備は必要 *ウォーキングコースの見直し(みやび湖周辺など)
- *命の危険が伴う事業は止める *新聞等報道による広報を喜ぶよりまちづくり委員会があつて良かったと思える事業を *今までの事業を継続してほしい(内容は変わっても) *現在のままでよい
- *色々ある事業を地域は望んでいない。予算があるなら生活支援に使ってほしい。祭りごとは理解できるが、年に1度か2度程度。それも暮らしに必要な不可欠なものに。 *夏場のランド草刈りは業者委託。

【④】自由記述

- *高齢化と若者人口減少を見据え、中心的存在の退職世代が喜ぶ事業を。
- *地域に特化したセーフティネットに資する事業が必要。 *福祉配食サービスの充実 *自治会とまちづくり委員会の統合指向 *調理室の使用方法が決定されましたね。新たな事業ができれば良いですね。 *毎回会議が長い。お互いが支えあう組織であってほしい。 *コロナ終息後、その場に行くことたわいもない話ができ、一緒に活動したり物づくりができる気軽なセンターに *県道・市道の幹線道路を行政任せでなく年に1~2度清掃できないか?橋の上など(民家の前は除く、草刈りは別)
- *家が奥まったところにあり幹線道に出るまで落葉枝・落石もあり片付けられない。 *地域リーダーの育成 *外貨と外価(地域外にある価値)の獲得。 *ベッドと歩行用を借り気分の良い時散歩する程度

役員の皆様、配布から回収まで大変お世話になりました。評価については、まちづくり社会教育課の長畑 実先生にお願いしてあります。全部の回答は、各集会所に12月末まで拡大掲示いたします。

照明工事の
お知らせ



まちづくりセンター小ホールの照明を、水銀灯からLED照明に交換する工事を行います。

そのため、11月15日(月)から一週間程度小ホールが使用できません。地域の皆さまには、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ふるさとの味を
全国へお届けします



ふるさとのお米「いいね、黒沢。」の出荷が始まりました。黒沢出身の希望者へお届けする他、今年から「浜田市ふるさと寄付」の返礼品として登録し、黒沢出身者の方に関わらず全国から注文をいただいています。

天候不順が続く中、農家さんは大変ご苦労されながら稲刈りをされています。丹精込めて作られた新米を、多くの方々に味わっていただきたいと奮闘されています。

